

# 第 2 4 期 決 算 公 告

2024年5月30日

京都府綾部市城山町8番地  
綾部エンブラ株式会社  
代表取締役 佐藤紀之

## 貸 借 対 照 表

(2024年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	344,399,739	流動負債	434,997,831
現金および預金	2,867,118	買掛金	4,574,147
製品	227,254,114	短期借入金	373,103,816
仕掛品	32,447,889	未払金	6,351,719
原材料	67,888,703	未払法人税等	9,897,800
貯蔵品	13,868,921	未払事業税等	3,524,900
未収入金	70,950	未払消費税等	589,600
短期債権	2,044	未払費用	18,568,111
		預り金	897,738
固定資産	199,381,989	賞与引当金	17,490,000
有形固定資産	188,282,872		
建物	74,828,990	固定負債	923,400
構築物	17,128,069	退職給付引当金	923,400
機械装置	91,298,307		
車両運搬具	18,073	負債合計	435,921,231
工具器具備品	5,009,433	(純資産の部)	
		株主資本	107,860,497
無形固定資産	380,670	資本金	50,000,000
施設利用権	380,670	利益剰余金	57,860,497
		利益準備金	12,500,000
投資その他の資産	10,718,447	その他利益剰余金	45,360,497
長期前払費用	2,473,530	繰越利益剰余金	45,360,497
繰延税金資産	8,244,917		
		純資産合計	107,860,497
資産合計	543,781,728	負債純資産合計	543,781,728

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

- ① たな卸資産の評価基準及び評価方法  
商品、製品、仕掛品、原材料、貯蔵品  
移動平均法に基づく原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定)

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産  
定額法
- ② 無形固定資産  
定額法

ただし、自社利用ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

#### (3) 引当金の計上基準

##### ① 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する部分を計上しております。

##### ② 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

#### (4) 収益及び費用の計上基準

当社はプラスチック成型加工品の製造を行っております。これらの製品については、当該製品の引き渡した時点で履行義務が充足されると判断し、当該時点で収益を認識しております。なお、国内の販売において、出荷時から引渡しまでの期間が通常の間である場合には、出荷時に収益を認識しております。

#### (5) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

- ① 消費税等の会計処理は、税抜き方式によっております。
- ② グループ通算制度を適用しております。

### 2. 当期純利益金額

当期純利益金額 44,589,051円